

平成 28 年度  
土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業



# 受講生募集要項

国立大学法人 高知大学



Brush up Program  
for professional

文部科学省  
「職業実践力育成プログラム」  
(BP)



国家戦略プロフェッショナル検定  
「食の 6 次産業化プロデューサー」  
育成プログラム

国立大学法人 高知大学

# 目 次

1. 募集人員及び受講期間	p. 1
2. 創出する人材像等	p. 2
3. 受講資格	p. 2
4. 受講料（修了までに要する費用）	p. 2
5. 受講料納入方法	p. 3
6. 受講期間	p. 3
7. 受講時間	p. 3
8. 受講場所	p. 3
9. 授業科目一覧	p. 4
10. 履修カリキュラムと修了要件	p. 4
11. 食 Pro. 資格取得	p. 5
12. 応募書類	p. 5
13. 提出期限	p. 6
14. 選考方法	p. 6
15. 応募書類の請求・提出・問合せ先	p. 6

# 土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

## 【平成28年度受講生募集要項】

高知大学は、「土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業」の平成28年度受講生を募集します。

本事業は、高知県の食料産業の中核を担う専門人材及び高知県の食料産業の拡充に資する基礎人材を育成することを目的に、地域の産学官が連携し、大学での食品製造・加工や品質管理技術等の食品の技術に関する講義、マーケティングや経営学、ファイナンスなどマネジメント等に関する講義、高知県工業技術センター等において現場レベルでの実習等からなる教育プログラムを実施するものです。

平成20年度～24年度に文部科学省科学技術戦略推進費事業として行われた「土佐フードビジネスクリエーター（FBC）人材創出」では、1期生～5期生186名（学外教室含む）の修了生を地域に輩出し、フードビジネスクリエーターとして食品メーカーや行政、団体など各分野で活躍しています。

平成25年度からは、高知県、高知県下の自治体、銀行及びJA等によるご支援のもと、継続・発展した事業となり、6～8期生168名も輩出しました。教育プログラムは、平成24年度までの土佐FBCの質を維持しつつ、さらに、受講者のニーズにあわせてカリキュラムを選択する新たなコースも設置しています。

平成28年度からは、本事業は文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」に認定され、講義内容の充実を図っております。さらに、本事業は国家戦略・プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）」の育成プログラム機関に認定され、希望者は食Pro. レベル1及びレベル2の資格を取得することが可能になっています。

貴方も食品の専門知識を身に付け、地域の食品産業を担っていく人材を目指して本プログラムを受講してみませんか。また、食Pro.の資格取得を目指してみませんか。皆様のご応募をお待ちしています。

### 1. 募集人員及び受講期間

・土佐FBC-Aコース（2年間）	5名程度
・土佐FBC-Bコース（1年間）	8名程度
・土佐FBC-Cコース（1年間）	15名程度
・土佐FBC-選択受講コース（1年間 [80時間以下]）	若干名
・土佐FBC-企業研修コース（1年間 [40時間以下]）	若干名

## 2. 創出する人材像等

土佐FBCでは土佐FBC-Aコース、土佐FBC-Bコース及び土佐FBC-Cコースを主たるプログラムとして位置付け、食品産業を担う専門人材として活躍するために必要なカリキュラムを設定しております。これらのプログラムを受講することで以下のような人材として地域で活躍していただくことを期待します。

### ●土佐FBC-Aコース

食料産業の経営から開発までを担える中核人材を養成します。養成人材は各企業等で中核業務を担っていくことを想定していますが、さらに将来本プログラムの受講生に対する指導を担っていただくことを期待しています。

### ●土佐FBC-Bコース

技術力を有した食料産業従事者を養成します。養成人材は自ら商品開発や分析・管理等の技術業務を担えるスキルと考え方を身に付けていただきます。

### ●土佐FBC-Cコース

経営的な視点を有する一次産業従事者を養成します。養成人材は一次産業をマネジメントの視点から指導できる地域のリーダーとして貢献していただきます

さらに、地域の食料産業の一層の拡充に資するため、土佐FBC-選択受講コース及び土佐FBC-企業研修コースを設置しました。これらのコースは土佐FBCをよりフレキシブルに受講することが可能となっております。

### ●土佐FBC-選択受講コース

特定分野に対する専門知識の習得者を養成します。座学の中から受講者のニーズに合わせてカリキュラムを選択していただきます（80時間以下）。

### ●土佐FBC-企業研修コース

特定分野に対する専門知識を習得した企業従事者を養成します。座学の中から企業従事者のスキルアップに必要なカリキュラムを選択していただき、企業研修として活用していただきます（40時間以下）。

## 3. 受講資格

- (1) 所属長の推薦を得られる方※
- (2) 大学に在籍されている学生は指導教員の推薦が得られる方
- (3) 研修プログラムに8割以上参加可能な方

※ 個人参加の場合ならびに土佐FBC-選択受講コース及び土佐FBC-企業研修コースの場合は「所属長の推薦」は不要です。

## 4. 受講料（修了までに要する費用）

- 土佐FBC-Aコース：50,000円（初年次40,000円、2年次10,000円※）
- 土佐FBC-Bコース：40,000円
- 土佐FBC-Cコース：30,000円
- 土佐FBC-選択受講コース：15,000円
- 土佐FBC-企業研修コース：（7,500円/人）×受講者数

※ 土佐FBC-Aコースの2年次の課程のうち「課題研究」に際しては、必要に応じて受講生の属する組織と高知大学の間において共同研究契約を締結する場合があります。

## 5. 受講料納入方法

区 分	受 講 料	納入時期※1～4
土佐 FBC-A コース	初年次 40,000 円	初年次 5 月
	2 年次 10,000 円	2 年次 5 月
土佐 FBC-B コース	40,000 円	5 月
土佐 FBC-C コース	30,000 円	5 月
土佐 FBC- 選択受講コース	15,000 円	5 月
土佐 FBC- 企業研修コース	(7,500 円/人) 受講者数	5 月

- ※1 受講をする者が5月に全額を納入することが困難な場合は、本人の申出により(A, B, Cコースのみ)、5月末日及び10月末日までにそれぞれ2分の1の額を納めることができるものとします。土佐FBC-選択受講コース及び土佐FBC-企業研修コースを開講式の翌日以降から受講する者については、受講を開始する日から起算して30日以内に納めるものとします。
- ※2 応募書類ご提出後、土佐FBC II 企画運営室からの決定通知を経て、大学が発行する請求書にて銀行振り込み（恐れ入りますが、振込み手数料をご負担ください。）で受講料をお支払いいただきます。窓口納付を希望される方は、高知大学朝倉キャンパス経理課、物部キャンパス物部総務課での窓口支払いも受付（8:30～17:15）いたします。
- ※3 受講料を納入期限までにお支払いいただけない場合は、延滞金が発生しますのでご注意ください。
- ※4 受講料の納入が遅滞し、規則で定める期限までにお納めいただけないときは、除籍処分となりますので、ご留意下さい。

## 6. 受講期間

- 土佐FBC-Aコース：平成28年5月 ～ 平成30年2月
  - 土佐FBC-Bコース：平成28年5月 ～ 平成29年2月
  - 土佐FBC-Cコース：平成28年5月 ～ 平成29年2月
  - 土佐FBC-選択受講コース：平成28年5月 ～ 平成29年2月（この間に80時間以下を受講）
  - 土佐FBC-企業研修コース：平成28年5月 ～ 平成29年2月（この間に40時間以下を受講）
- ※ 5月13日（金）開講式を予定しています。詳細は別途連絡いたします。

## 7. 受講時間

講座は、原則、平日、火曜日 17:30～19:30、金曜日 16:30～20:45  
土曜日 9:30～11:30

を中心に行います。また、現場実践学を木曜日、実験技術を月曜日に実施予定です。  
マネジメントの一部の講義については現在調整中です。

## 8. 主な受講場所

高知大学物部キャンパス（〒783-8502 南国市物部乙200）  
高知県工業技術センター（〒781-5101 高知県高知市布師田3992-3）  
高知県立大学永国寺キャンパス（〒780-8515 高知市永国寺町5-15）

## 9. 授業科目一覧

	カリキュラム	科目名
座学	食品製造・加工 (42 時間)	食品製造工学 (8 時間)
		食品加工学 (12 時間)
		食品化学 (12 時間)
		発酵化学 (10 時間)
	マネジメント (50 時間)	フードビジネス概論 (4 時間)
		知的財産管理 (4.5 時間)
		マーケティング (15.5 時間)
		商品企画開発実践論 (10 時間)
		協働・地域産業学 (4 時間)
		顧客価値創造論 (6 時間)
		販売戦略論 (6 時間)
	品質管理 (32 時間)	食品分析学 (12 時間)
		食品衛生学 (20 時間)
	食品機能 (36 時間)	食品学 (10 時間)
		食品機能学 (20 時間)
生理・薬理学 (6 時間)		
実習	実験技術 (40 時間)	
	現場実践学 (40 時間)	
課題研究		
食 Pro. 特別プログラム (7 時間)		

## 10. 履修カリキュラムと修了要件

### ●各コース別の履修カリキュラム

- ・土佐FBC-Aコース：座学「食品製造・加工」「マネジメント」「品質管理」「食品機能」の160時間、実習「実験技術」「現場実践学」の80時間、そして「課題研究」を2年間で履修します。
- ・土佐FBC-Bコース：座学「食品製造・加工」「マネジメント」「品質管理」「食品機能」の160時間と、実習の「実験技術」あるいは「現場実践学」のうちどちらか1つ(40時間)を選択し、1年間で履修します。
- ・土佐FBC-Cコース：座学「食品製造・加工」「マネジメント」「品質管理」「食品機能」の160時間を1年間で履修します。
- ・土佐FBC-選択受講コース：座学「食品製造・加工」「マネジメント」「品質管理」「食品機能」の中から80時間以下を1年間で履修します。
- ・土佐FBC-企業研修コース：座学「食品製造・加工」「マネジメント」「品質管理」「食品機能」の中から40時間以下を1年間で履修します。

各講義の担当講師は全国レベルで活躍されている先生方です。

### ●修了要件

土佐FBC-Aコース、土佐FBC-Bコースおよび土佐FBC-Cコースの修了は、出席状況(研修プログラムの8割以上出席)や試験結果、レポート提出状況にもとづき土佐FBC II 企画運営委員会で認定します。また、修了者には修了証書を発行します。選択受講コース及び企業研修コースの修了も上記の修了要件に準じます。

## 11. 食Pro. 資格取得

土佐FBCⅡを修了することにより、国家戦略・プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）※」レベル1及びレベル2を取得することができます。

※ 詳細はホームページ（<https://www.6ji-biz.org/>）を参照してください。

### ●受講の資格

土佐FBC-A コース、土佐FBC-B コース及び土佐FBC-C コースの受講生（希望者のみ）※1,2

※1 土佐FBC-A コース、土佐FBC-B コース及び土佐FBC-C コース応募者は、応募時に食Pro. 資格を希望するかどうかを選択してください。

※2 食Pro. 資格取得希望者は、本プログラム修了後、原則として自ら下記の要領で資格申請を行うこと。

### ●履修カリキュラムと修了要件

各コースの履修カリキュラム（「10. 履修カリキュラムと修了要件」を参照）に加えて、食Pro. 特別プログラムを履修します。修了は「10. 履修カリキュラムと修了要件」の修了要件に準じます。

### ●受講及び資格申請の費用

受講の費用は、「4. 受講料（修了までに要する費用）」の受講料に含まれます。ただし食Pro. 資格を取得するには、食Pro. 事務局（一般財団法人食農共創プロデューサーズ）に修了生が自ら申請する必要があります。平成28年2月現在における申請料金は、レベル1は5,400円、レベル2は16,200円であり、レベル2は別途書類審査に合格する必要があります。土佐FBC修了証書を添えることが申請の条件となっています。

## 12. 応募書類

応募書類は下記の「14. 請求・提出・問い合わせ先」に電話あるいはFAX、メールで請求するか、下記の土佐FBCホームページからダウンロードしてください。

応募書類	土佐FBC-Aコース	土佐FBC-Bコース	土佐FBC-Cコース	土佐FBC-選択受講コース	土佐FBC-企業研修コース
様式1「志願書」	○	○	○	○	
様式2「推薦書」※	○	○	○		
様式3「履歴書」	○	○	○	○	
様式4「志望動機」	○	○	○	○	
様式5「事業案企画書」	○				
様式6「土佐FBC-選択受講コース選択受講科目」				○	
様式7「土佐FBC-企業研修コース受講申込書」					○

※ 個人参加の場合は不要です。

13. 提出期限 **平成28年4月15日（金） 17時00分 必着**

- ※1 応募書類は封筒に入れ、「土佐FBC受講希望」と朱書し、土佐FBCⅡ企画運営室に持参又は郵送（上記日時に必着のこと）してください。
- ※2 提出された応募書類は、返還しません。

14. 選考方法

応募書類を提出いただいた受講希望者について、書類及び面接により審査を行います。また、履修するコースについては、受講希望者との面接において協議した上で決定致します。とくに、土佐FBC-Aコース希望者については、事業案企画書を重視します。

- ※ 選考結果は個別にお知らせします。

15. 応募書類の請求・提出・問い合わせ先

〒783-8502 高知県南国市物部乙200

高知大学物部キャンパス内 土佐FBCⅡ企画運営室

TEL : 088-864-5158・5138

FAX : 088-864-5209

E-mail : tosa-fbc@kochi-u.ac.jp

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/~ckkc0001/tosafbc/>

◎ 個人情報の取扱いについて

- (1) 高知大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人高知大学の保有する個人情報の適切な管理に関する規則」及び「国立大学法人高知大学保有個人情報管理実施細則」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 志願時にお知らせいただいた氏名、所属、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講可否の連絡等の業務を行うために利用いたします。また、受講許可された方については、これらの個人情報を土佐FBCの授業等の教育活動及び土佐FBC倶楽部（土佐FBC受講生・修了生の集い）の運営等の基礎資料として利用することとし、土佐FBC事業に関する事以外の他の目的に利用又は提供することはありません。

様式1 (志願書)

平成28年度 国立大学法人 高知大学

\*土佐FBCⅡ企画運営室記入欄

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

志願書

志願するコース	<input type="checkbox"/> 土佐FBC-Aコース <input type="checkbox"/> 土佐FBC-Bコース <input type="checkbox"/> 土佐FBC-Cコース <input type="checkbox"/> 土佐FBC-選択受講コース	
食Pro. 資格取得希望 (A, B, Cコースのみ)	希望する	希望しない

<b>志 願 書</b>		平成 年 月 日	
フリガナ 氏 名	印		男 ・ 女
生年月日	年 月 日 生 ( 歳)		
連絡先	会社名		役職
	勤務先 住所	〒	
	勤務先 電話		勤務先 FAX
	E-mail		
	自宅住所	〒	
	自宅電話 (携帯)		

受講料の分割納付について (A, B, Cコースのみ)	希望する	希望しない	
請求書宛名			
請求書 問合せ先/ 送付先	氏 名		部 署
	住 所	〒	
	電 話		F A X
	E-mail		

様式2 (推薦書)

平成28年度 国立大学法人 高知大学

\*土佐FBCⅡ企画運営室記入欄

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

## 推薦書

推 薦 書		平成 年 月 日
推薦者氏名	所 属 連絡先	役 職  印
推薦理由 (記入にあたっては応募要領の「1. 記入要領」を参照してください。)		

平成28年度 国立大学法人 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

履 歴 書

\*土佐FBCⅡ企画運営室記入欄

--

氏 名	写  真  <small>志願前6ヶ月以内に撮影</small>
学 歴(最終学歴を記入してください)	
年 月	
職 歴	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
資 格 ( 取 得 年 月 日 )	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

※欄が不足する場合は、別紙 (A4用紙) に記載してください。

様式 4 (志望動機)

平成 28 年度 国立大学法人 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

## 志 望 動 機

\*土佐 FBCII 企画運営室記入欄

氏 名	
-----	--

志望動機 (記入要領を参照)
----------------

平成 28 年度 国立大学法人 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

## 事業案企画書

\*土佐 FBC II 企画運営室記入欄

事業責任者 事業所名称：

所 属：

役 職：

氏 名：

受講生氏名：

印

印

以下の項目を念頭にA4用紙3枚以内でお書きください。該当しないもの、あるいはまだ決まっていないものについては、記入しなくてもかまいません。

- ①企画名
- ②企画の概要
- ③企画案の背景
- ④本企画案の企業等における位置づけ
- ⑤実施体制
- ⑥本企画案に関するこれまでの取り組み
- ⑦想定される課題
- ⑧課題解決に向けた方策
- ⑨予算規模（概算）
- ⑩事業化に向けたタイムスケジュール

様式6 (土佐FBCー選択受講コース選択受講科目)

平成28年度 国立大学法人 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

# 土佐FBCー選択受講コース選択受講科目

\*土佐FBCⅡ企画運営室記入欄

氏 名	
-----	--

受講時間数が80時間以下になるように、受講希望科目に○印を付けてください。

印	科目名 (時間)	印	科目名 (時間)	印	科目名 (時間)
	食品製造工学 (8)		食品学 (10)		商品企画開発実践論 (10)
	食品加工学 (12)		食品機能学 (20)		協働・地域産業学 (4)
	食品化学 (12)		生理・薬理学 (6)		顧客価値創造論 (6)
	発酵化学 (10)		フードビジネス概論 (4)		販売戦略論 (6)
	食品分析学 (12)		知的財産管理 (4.5)		
	食品衛生学 (20)		マーケティング (15.5)		

平成28年度 国立大学法人 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

# 土佐FBC-企業研修コース受講申込書

\*土佐FBCⅡ企画運営室記入欄

会社名 団体名				電話	
住所		〒		FAX	
研修 責任者名		印		部署 役職名	
		電話			
受講者	フリガナ 氏名			歳	部署 役職名
		E-Mail			電話
	フリガナ 氏名			歳	部署 役職名
		E-Mail			電話
	フリガナ 氏名			歳	部署 役職名
		E-Mail			電話

希望の研修科目に○印を付けてください。合計40時間以下になるようにお願いします。

印	科目名 (時間)	印	科目名 (時間)	印	科目名 (時間)
	食品製造工学 (8)		食品学 (10)		商品企画開発実践論 (10)
	食品加工学 (12)		食品機能学 (20)		協働・地域産業学 (4)
	食品化学 (12)		生理・薬理学 (6)		顧客価値創造論 (6)
	発酵化学 (10)		フードビジネス概論 (4)		販売戦略論 (6)
	食品分析学 (12)		知的財産管理 (4.5)		
	食品衛生学 (20)		マーケティング (15.5)		

(次頁に続く)

請求書宛名			
請求書 問合せ先/ 送付先	氏 名		部 署
	住 所	〒	
	電 話		F A X
	E-mail		
受講代表者（もしくは研修責任者）の志望動機			

# 【 応 募 要 領 】

## 【 1. 記入要領】

応募書類は、以下の各項をご参照の上作成してください。

### (1) 志願書 (様式1)

- ・様式1に記載されている全ての欄に記入の上、氏名欄に捺印をしてください。
- ・自宅電話(携帯)欄は、固定電話・携帯電話の両方を所有している方は、両方の番号を固定電話・携帯電話のどちらかを所有している場合には、所有している電話の番号を記入してください。
- ・「志願するコース」及び「食Pro. 資格取得希望」欄について、応募時定まっていない場合は空欄で構いません。受講前面接時に協議させていただきます。

### (2) 推薦書 (様式2)

- ・個人参加、土佐FBC-選択受講コース及び土佐FBC-企業研修コースの場合は不要です。
- ・推薦者は、志願者が所属する団体で、志願者の雇用主もしくは上司に相当する方とします。
- ・推薦者氏名欄に捺印をしてください。
- ・推薦者は、推薦理由について記入してください。
- ・推薦理由には、推薦者が本事業に期待する教育内容や成果、それらを志願者および推薦者が所属する企業・団体等にどう反映させ、発展させていくか、といった内容を合せて記載してください。

### (3) 履歴書 (様式3)

- ・写真欄には、上半身・無帽・正面向き・背景無地のもので志願前6ヶ月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。

### (4) 志望動機 (様式4)

- ・本事業を受講するにあたり、志願者本人の志望動機を記載してください。
- ・現在の志願者本人の仕事内容等をふまえ、新たに学びたいこと、もしくはさらに知識を深めたいこと、それらを生かした将来のビジネスプラン像があればそれぞれをまとめて記載してください。
- ・記載内容は、受講者選考および修了時評価の際の資料とするほか、本事業の方針や講義内容を検討するための貴重な資料として参考にさせていただきます。

### (5) 事業案企画書 (土佐FBC-Aコース受講希望者のみ提出 様式5)

- ・事業責任者欄および受講生氏名欄に捺印をしてください。
- ・事業等について事業責任者と十分に検討の上、本様式の順に従って各項目について、現段階で記入できることをA4用紙3枚以内で記載してください。

### (6) 土佐FBC-選択受講コース選択受講科目 (土佐FBC-選択受講コース受講希望者のみ提出 様式6)

- ・志願者本人の氏名を記入してください。
- ・原則、科目単位で受講して頂きますので、80時間以下になるように受講を希望する科目の前に○印を付けてください。

### (7) 土佐FBC-企業研修コース受講申込書 (土佐FBC-企業研修コース受講希望者のみ提出 様式7)

- ・様式に記載されている全ての欄に記入の上、研修責任者氏名欄に捺印をしてください。
- ・電話欄は、ご本人と連絡の取れる固定電話あるいは携帯電話の番号を記入してください。

- ・E-Mailは、必ずご本人と連絡の取れるアドレスを記入してください。
- ・希望研修科目については、科目毎に40時間以下になるよう選択してください。

## 【2. 応募書類の提出】

- (1) 提出期限： **平成28年4月15日（金） 17時00分 必着**
- (2) 提出方法：紙媒体で下記により土佐FBCⅡ企画運営室に提出してください。  
○応募書類は封筒に入れ、「土佐FBC受講希望」と朱書し、持参又は郵送（上記日時に必着のこと）してください。
- (3) 応募書類の請求・提出・問い合わせ先：  
〒783-8502 高知県南国市物部乙200  
高知大学物部キャンパス内 土佐FBCⅡ企画運営室  
TEL：088-864-5158・5138 FAX：088-864-5209  
E-mail：tosa-fbc@kochi-u.ac.jp
- (4) 選考結果：面接後、応募いただいた方に個別にお知らせします。